

清水谷 善照著

觀音の札所と傳説

有光社版

江戸三十三所  
洛陽三十三所  
難波三十三所  
について

この各靈場所在地は、元文四年（二百九年前）、東都松亭中村經年なる者の撰した『觀音經略圖解』より抄出したものである。時代の推移に加ふるに、維新の際における大變革に逢ひ、他に退轉したものの少なからず、又は全く寺礎を失つたものもあるもので、今これを確實にすることは不可能であるが、明治以前における各都會人士の信仰を窺ふべき有力なる參考資料であるから、特にこれを掲載する。

江戸三十三所靈場

一 番	淺草寺	淺草	三 番	三十三間堂	深川
二 番	駒形堂	同	四 番	清水寺	淺草
三 番	安樂寺	下谷坂本	五 番	天徳寺	西ノ窪
四 番	清水堂	上野	六 番	増上寺	芝三縁山
五 番	喜見院	湯島天神	七 番	順了寺	西ノ窪かはら町
六 番	清林寺	駒込寺町	八 番	稱念寺	麻布新町
七 番	定泉寺	駒込淺嘉町	九 番	龍朔寺	三田古川町
八 番	正念寺	同 さんら觀音	十 番	淨閑寺	同 魚藍
九 番	圓乘寺	小石川指ヶ谷町	十一 番	濟海寺	同
十 番	傳通院	小石川	十二 番	道往寺	伊皿子
十一 番	無量寺	牛込築土明神	十三 番	一聲鈺	同 坂下
十二 番	成就院	同 八幡	十四 番	引接院	高輪泉岳寺前
十三 番	行元寺	同 寺町	十五 番	如來寺	同
十四 番	東園寺	市ヶ谷八幡	十六 番	黄梅院	二本榎
十五 番	淨運寺	四谷北寺町	十七 番	光雲寺	同 坂中
十六 番	眞成院	四谷南寺町	十八 番	瀧泉寺	同 黒
十七 番	清嶺寺	赤坂氷川下	十九 番		

現今の東京市内に於ては、府内東方三十三所（一番本郷の喜福寺より始め三十三番日本橋の觀音堂に終る）、府内西方三十三所（一番芝の大殿院より始め三十三番麻布の長谷寺に終る）、府内山の手三十四所（一番牛込の行元寺より始め三十四番牛込の誓閑寺に終る）の百所巡拜が行はれてゐる。

觀音の札所と傳説 奥附

昭和十五年三月十七日印刷

昭和十五年三月二十二日發行

定價 壹圓八拾錢

著者 清水谷善照

發行者 村田鐵三郎

東京市麴町區丸ノ内三丁目八番地

印刷者 同興舎井波豐

東京市神田區神保町一ノ三三

東京市麴町區丸ノ内三丁目八番地

發行所 光社

振替東京六六六一五番  
電話丸ノ内三〇二〇番

